## 基準４－１　教育研究組織及び教育課程に対応した施設及び設備が整備され、有効に活用されていること

### 分析項目４－１－３　施設・設備における安全性について、配慮していること

【分析の手順】

・施設・設備における耐震化については、評価実施年度の耐震化率を確認する。

・耐震基準を満たしていない場合は、その理由と改善のための計画について確認する。

・施設・設備の老朽化に対する対応の状況について確認する。

・外灯や防犯カメラの設置等、各大学固有の事情等に応じて安全・防犯面への配慮がなされていることを確認する。

・施設・設備のバリアフリー化について、障害のある学生等の利用者が円滑に利用できるよう配慮がなされていることを確認する。

・その他施設・設備に法令上の要件が課されている場合は、適切な管理運営の状況を確認する。

・施設・設備の耐震化、バリアフリー化等の整備状況（別紙様式４－１－３）

| 事項 | キャンパス | 整備状況（※主要なキャンパスごとの耐震化率を記載） | 備考(整備不充分の場合の対応状況等) |
| --- | --- | --- | --- |
| 耐震化 |  |  |  |
| バリアフリー化 |  |  |  |
|  |  |  |  |

・安全・防犯面への配慮の状況（別紙様式４－１－３）

| 事項 | キャンパス | 配慮の状況 |
| --- | --- | --- |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |